

## 2021年度 慶應義塾大学文学部 日本史

〔Ⅰ〕

イ

A・4 B・6 C・3 D・1

ロ

E・3 F・4 G・9

ハ

H・0 I・2 J・7 K・0

ニ

L・4 M・0 N・1

〔Ⅱ〕

A・4 B・3 C・2 D・3 E・2 F・4 G・3 H・3 I・1  
J・4 K・3 L・2 M・1 N・4 O・5 P・4 Q・1 R・2  
S・5 T・1

〔Ⅲ〕

A・プチャーチン B・3 C・屯田兵 D・津田三蔵 E・大逆 F・児  
島惟謙 G・青木周蔵 H・3

〔Ⅳ〕

問1 A・裴世清 B・留学生 C・弘文院 D・良岑安世

問2 大化改新

問3 聖武天皇

問4 宇佐八幡宮

問5 文章経国思想

問6 唐の律令制度や文化は遣唐使により漢詩文を用いて伝えられ日本の政治機構の模範となっていた。その上文化面においては唐の文化を土台として、日本独特の気風を組み込むことで後の国風文化を生み出す起因となった。

〔Ⅴ〕

問1 折たく柴の記

問2 長崎

問3 海舶互市

問4 徳川家継

問5 唐人

問6 二

問7 間部詮房

問8 国内の金銀の産出量は減少傾向を辿っていた上に幕府は明暦の大火や綱吉の暴政により財政難に陥っていた。そこで海外への金銀の流出を防ぎ密貿易を取締ることで貿易を抑制し、貨幣価値の安定を図る目的で制定した。